

2021年 日中韓都市間文化交流事業 実施報告

1 日中韓都市間交流事業について

2014年から始まった「東アジア文化都市」事業の初代開催都市として、横浜市と中国の泉州市、韓国の光州広域市は、多くの文化芸術イベントを通じて1年間活発に交流を行いました。同年11月には、3都市で「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結。2015年以降も文化芸術を通じた交流を継続していくことを確認し合いました。これに基づき、中国泉州市、韓国光州広域市とアーティストや芸術団体等の相互派遣を通じた都市間交流事業を毎年実施しています。

東アジア文化都市

日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指しています。



【東アジア文化都市一覧】

	日本	中国	韓国
H26(2014)	横浜市	泉州市	光州(カンジュ)広域市
H27(2015)	新潟市	青島(チンタオ)市	清州(チョンジュ)市
H28(2016)	奈良市	寧波(ニンポー)市	済州(チェジュ)特別自治道
H29(2017)	京都市	長沙市	大邱(テグ)広域市
H30(2018)	金沢市	ハルビン市	釜山(プサン)広域市
H31(2019)	豊島区	西安(シーアン)市	仁川(インチョン)広域市
R2(2020)	北九州市	揚州(ヤンチョウ)市	順天(スンチョン)市
R3(2021)	北九州市	紹興市、敦煌(ドゥンファン)市	順天(スンチョン)市
R4(2022)	大分県	温州市・済南市	慶州(キョンジュ)市

2 2021年の実施内容について

新型コロナウイルスの影響により、例年実施しているアーティストや芸術団体の実際の派遣や招へいを通じた交流事業は実施することができないなか、3都市間でのコミュニケーションを継続し、オンライン等を活用したコロナ禍ならではの交流事業を実施しました。

(1) 日中韓青少年文化交流事業 2021

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市の青少年ブレイクダンサーが、オンラインにてオリジナルダンスの創作・合同練習を経て、ステージで披露しました。

参加者からは、「ダンスを通じて交流することで言語の壁を越えられた」、「コロナ後には実際に会って交流をしたい」などの感想をいただき、相互理解の促進に繋がられました。

ア 事業概要

(ア) 交流期間

令和3年7月から10月

(イ) 交流者

日中韓の青少年(18~25歳)のブレイクダンサー

- ① 泉州市 5名
- ② 光州広域市 5名
- ③ 横浜市 8名 計18名

※日中チーム、日韓チームに分かれて活動

(ウ) 活動内容

- ① 「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」出演
出演日 令和3年9月19日(日)
- ② 出演に向けたオンライン交流

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021の公演に向け、日中・日韓の各合同チームは、世界的に有名な日本人ブレイクダンサーのKATSUYAさんによる振付指導のもと、オリジナルダンスの創作・合同練習等を、オンラインにて実施しました。

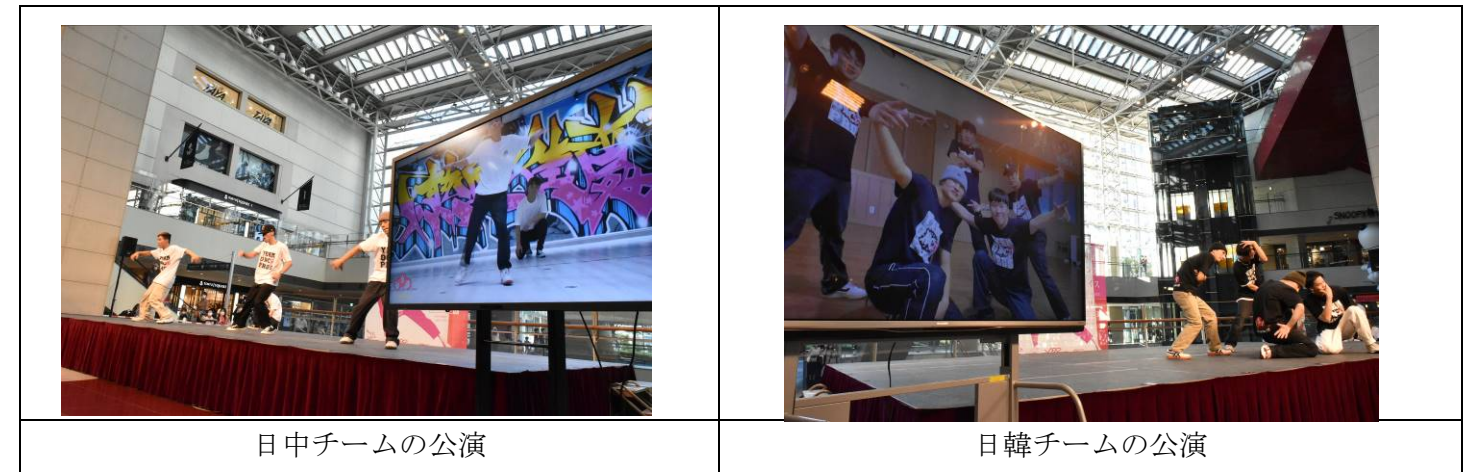
イ 映像の公開について

活動内容についてまとめた動画を公開しました。

YouTube: <https://youtu.be/Q5rrNgY5PWU> (約10分)



オンライン交流の様子



日中チームの公演

日韓チームの公演

(2) 【光州広域市主催イベント】「日中韓文化都市声楽オーディション」

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市のアマチュア声楽家を対象として映像を通じたオーディションが開催され、横浜市からも3名の声楽家が参加しました。参加者全員が受賞し、令和4年に韓国で行われる声楽コンサートに招待される予定です。

ア 事業概要

(ア) オーディション実施日

令和3年10月22日(金)

(イ) 参加者

横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市のアマチュア声楽家各国3名

(ウ) 内容

映像を通じて韓国の声楽専門家によるオーディションを実施(インターネットで公開)

イ 映像公開先

YouTube: <https://youtu.be/PtsiZThWIGI>



光州広域市から贈られたトロフィーを手にする
受賞者のみなさま

オーディションの様子 (YouTube から抜粋)

(3) 【創造界隈拠点交流事業】

「東アジア文化都市 2014 横浜」の開催をきっかけに、横浜市内の創造界隈拠点を通じた、泉州市、光州広域市との交流を毎年実施しています。2016 年以降は光州広域市のアトスペース SpacePpong とアーティスト・イン・レジデンス (AIR) 交換プログラムを実施することで交流を深めてきました。コロナ禍により実際の人の往来が困難となった現在、新しい国際文化交流のあり方を目指し、完全リモートによるプログラムを企画しました。

ア 「黄金町×光州 オンライン交流プログラム 2022」

(ア) 期間

令和 4 年 1 月～3 月

(イ) 実施内容

黄金町と SpacePpong からアーティストが映像作品を互いに送り、作品展示を実施しました。映像をどのように展示するかオンラインミーティングを重ね、イメージを汲み取り、展示を完成させました。

(ウ) 来場者数

黄金町：296 名 光州広域市：205 名

(エ) プログラム参加アーティスト

制作場所	黄金町	光州広域市
アーティスト	細淵太麻紀 (Hosobuchi Tamaki) 瀧健太郎 (Taki Kentaro) さくらアリス (Sakura Alice)	キム・ウンギョン (Eunbyeong Kim) ポールバズーカ (Paul Bazooka) イム・ヨンヒョン (Yonghyun Lim)
プロモーションビデオ制作アーティスト	吉本直紀 (Yoshimoto Naoki)	



展示会場で映像を調整する様子

zoom ミーティングの様子

イ 「トークコンサート」

映像作品の展示について、参加アーティストによるプロジェクトの意見交換会を実施

(ア) 開催日

令和 4 年 3 月 13 日 (日)

(イ) 会場

zoom video online meeting

(ウ) 意見

- ・コロナのため展示の機会が困難な状況で国外展示ができ、意味があった。
- ・オンラインでコミュニケーションをとり、展示を作ることに肯定的な考えを持つようになった。
- ・日常の小さなコミュニケーションが重要である。



ポールバズーカ 展示作品

キム・ウンギョン 展示作品

(4) 【泉州市主催】「日中韓「東アジア文化都市」(泉州、横浜、光州) オンライン紹介プログラム

東アジア文化都市を紹介する動画を泉州市が主催となり、各都市の文化観光に関する紹介動画作成し中国国内で公開しました。

ア 概要

(ア) 公開期間

令和 3 年 11 月～12 月

(イ) 映像公開先

「泉州文化雲プラットフォーム」、「海のシルクロード泉州文化旅行之声」、WeChat 等公式アカウント

(5) 【光州広域市主催】「2021 アジア文化フォーラム」

光州広域市で開催されたアジア文化フォーラム「Kカルチャーとアジアの青年」の中で、日中韓東アジア文化都市関係者から地域の文化を若者が運営している芸術活動の実施例を発表しました。

ア 概要

(ア) 開催日

令和 3 年 10 月 13 日 (水)

(イ) 内容

横浜市からは黄金町エリアマネジメントセンターから金沢区において、若者が主体となって実施したアートによる街づくりに関して紹介しました。